

# 生活支援コーディネーターだより

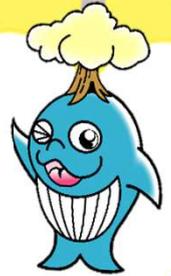
発行：社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会 地域福祉グループ

こんにちは！鈴鹿市社会福祉協議会です。夏になり、大変暑い日が続きますね😊  
室内にいても熱中症になる危険性はつきまどいます。エアコンを使用して、水分をしっかり取り、熱中症対策を心がけましょう！

さて、今回のおたよりは、長太地区のご紹介と支え合い活動についてご説明させていただきます。

## なごびすけっと なご微助っ人

コーディネーターの麻生さん、浜千代さん、樋口さんにご回答いただきました！



長太地区まちづくり協議会  
キャラクター  
なごみん

Q.なご微助っ人を始めたきっかけについて教えてください！

A.コロナ禍に生活支援サービスを立ち上げるためのアンケートが回ってきて  
今までこの地区に関わっていなかったが、これから何か自分ができる事が  
あれば、自分が自分の出来る範囲で何かさせていただきたいと思い、  
この活動に協力しています。



支援活動中！

Q.活動において大切にしていることはありますか？

A.楽しく、協力し、助け合い、皆さんが喜んでいただけるまちづくり。  
利用者さんの喜びが支援者さんの喜びや生きがいにつながり、  
地域で少しでも高齢者の生活を支え合えるような活動にしていきたい。



何かやりたいと思ったら、とにかく  
目の前のことをやってみるといい。  
やる前からいろいろ考えてやらないより、  
やってみてから続けるかどうか考えたらいい。

🍀 ご覧のみなさまへ一言お願いします！

🍀 利用者さんの入会申し込み件数が増え、今の支援会員数では十分対応できなくなってきています。  
最も多い支援は、病院や外出の付き添い支援ですが、ゴミ出し等の支援も今後増えてくるだろうと思います。  
これなら私にもできそう！そんなあなたの出番をなご微助っ人はお待ちしております。  
どうか支え合いの活動に手を貸してください！利用者さんと支援者さんをつなぐ  
コーディネーターも不足しており、もっと多くの協力者を必要としています。

裏面でご説明します。



★ 長太地区外の  
支援会員さんも募集中★  
お問い合わせはこちらまで  
TEL：059-390-0623



インタビューアー  
長谷川 実咲



# 長太大木ひばりの会

第2・4月曜日

13時～15時

長太大木  
自治会集会所

Q 普段のサロン活動の内容、活動をはじめたきっかけについて教えてください！

A. 活動の内容は、誤嚥防止のための発声指導、のどの筋トレのため、昔懐かしい歌を思い出しながら楽しく歌っています。

きっかけは、数年前から長太公民館のサークル活動として同講師が講座を行っており、その参加者の1人が代表者に「長太のサロンにも来てもらいませんか？」と提案したことです。

Q サロン開催において大切にしていることは何ですか？

A. 参加者の皆さんでグループを組み当番制で準備や片づけを手伝っていただいております、自分から動いてもらうことで楽しくいきいきと活動していただいております。

😊 ご覧になっている方へ一言お願いします！

代表 山本さん：昔懐かしい歌を思い出しながら楽しく活動できています。誤嚥防止のための発声指導に取り組むサロンが増えればいいなど思います。

講師 NAOMIさん：喉の筋トレ、健康のために何歳からでも始められます。他の地域の方でもやってみたいという方がいらっしゃったら、歌を通じて健康と人生の楽しみを感じてもらうきっかけ作りになればと思います。



## もっと！支え合い活動！

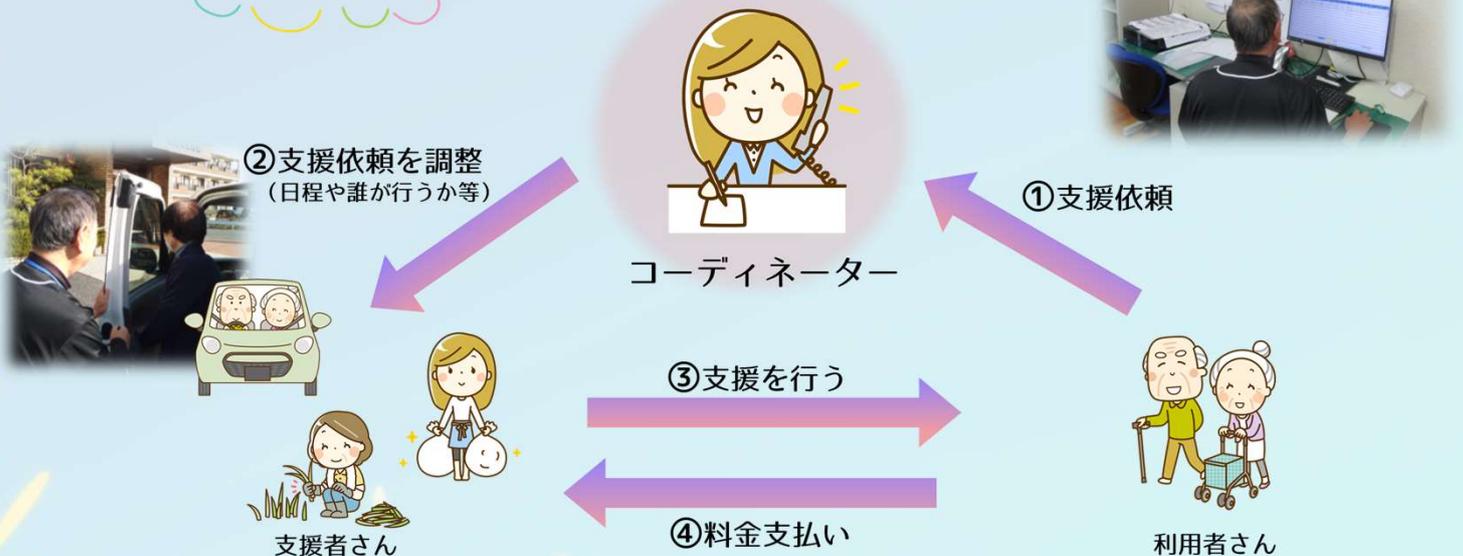
鈴鹿市では28地区中13地区が既に支え合い活動に取り組んでいます！

ボランティア団体ではなく、地域づくり協議会の取り組みです。もっと増えたらもっとやさしい鈴鹿市 🌈

今回は、表面で紹介のあった「コーディネーター」についてイメージ図で紹介します！

イメージ図

支援依頼の受付・調整など、  
支援者と利用者をつなぐ役割



お問い合わせ・福祉のお困りごとは・・・鈴鹿市社会福祉協議会 地域福祉グループまで 🍉

〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町383-1

TEL : 059-373-5750 FAX : 059-382-7330 \*平日 8:30～17:15にお願いいたします

Mail : aoi-saiki@suzuka-shakyo.or.jp 齋木

かりんちゃん

